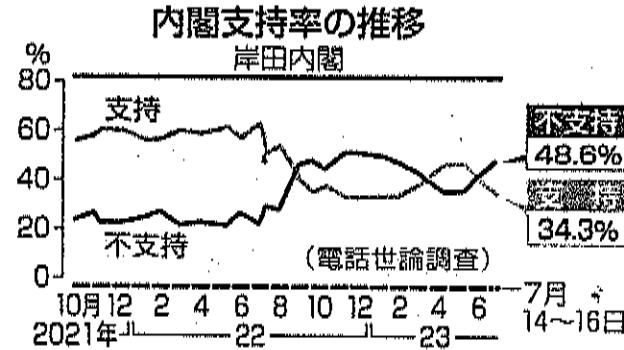


9179

水理処理説明書

**世論調査
内閣支持6.5ポイント下落
34%**

共同通信社が十四・十六日に実施した全国電話世論調査によると、東京電力福島第一原発処理水の海洋放出に関する政府の説明について「不十分だ」との回答が80・3%に達した。マイナンバー問題を巡り、政府が実施している総点検で



井川通信社の世論調査で、アリブルが相次ぎハイナンバーカードの保有率を年々増加させ、将来的な保有を想定する回数は「既持するが廃止しない」もつだ、「今後も取得しない」ともつだ、「高年齢（六十歳以上）」を含む計38・8%に上った。中年層（四十一

「五十代」は計30・0%、若年層(三十代以下)は計26・5%。マイナンバー活用拡大を目指す政府方針に高齢者が不信感を募らせており、状況が鮮明になつた格好だ。

党的議41・6%に次ぎ、比例民
主党は計20・0%となり、
与党内で騒ぎがあつた。
主な野党支持層別では、
共産党が計54・2%で最も
高く、立憲民主党が計40・
0%、日本維新の会が計35・
1%、国民民主党が計21・
4%で続いた。

「保有を続けるつもりだ」「今後取得するつもりだ」と将来を含めて保有する人の回答は若年層計73・5%、中年層計69・7%、高年層計58・4%だった。

マイナカード 高年齢38% 将来保有を否定

「解決しない」との答えは74・7%に上った。内閣支持率は34・3%で六月十七、十八両日の前回調査から6・5㌽下落し、岸田内閣で最低水準となつた。不支持率は7・0㌽増の48・6%だった。= 詳報(面)
岸田内閣支持率の過去最高は昨年十一、十二両月の33・1%。前回からの続落は、マイナ問題で広がつた国民の不信感の強さが反映されたといふられる。自民党支持率も30・1%で二〇一二年十一月の第一次安倍内閣発足以降、最低だった。
処理水放出で風評被害が

%と割れ、これがひと回り多くないが43・1%だった。
現在の健康保険証を来年秋に廃止しマイナカード一本化する政府方針に関する延期や撤回を求めたのは計76・6%で、前回からは計32・7%が将来的な4・5倍増。カードの返納など)で計32・7%が将来的な

て「いい」が計68・1%、「ある程度」を含む「断てた」は計28・1%だった。防衛装備品の輸出ルールを巡り、殺傷能力のない武器の輸出は「認めるべきだ」が60・7%、「認めるべきだ」が33・3%だった。

起きるとと思うかを聞くと、「大きな被害が起きる」が15・8%、「ある程度起きる」は71・6%で懸念する声が計87・4%を占めた。政府の説明が「十分だ」との回答は16・1%。放出は賛成31・3%、反対25・6%

に保有しない意向を示した。総点検で問題が解決するとしたのは21・3%だった。